

2 北部地域

(1) 現況と課題

■ 現 況

- ・北部地域は、本市の約北半分を占める六甲山系によって構成され、全域が「市街化調整区域」であるとともに、「風致地区」や「近郊緑地保全区域」、「特別緑地保全地区」、「瀬戸内海国立公園六甲地域」の指定を受け、豊かな自然環境が保全されています。
- ・奥池地区には、豊かな自然環境と共生する緑豊かで成熟した一団の住宅地が形成されています。
- ・雄大な自然に親しむことができる登山道やハイキングコースは、レクリエーションや憩い・癒しの場となっており、山頂などからは市街地の街並みや大阪湾を望むことができます。
- ・奥池や奥山貯水池は、数多くの野鳥や植物の生息・生育地となっているとともに、隣接する奥池園地と合わせて市民や来訪者の憩いの場などとして利用されています。
- ・道路網は、地域幹線道路に位置付けられる県道奥山精道線及び芦有ドライブウェイが地域の中央を南北に縦貫しています。

■ 課 題

- ・六甲山系の森林を、景観や防災、自然環境や生物多様性の保全、レクリエーションなど、多面的な視点から総合的に保全・育成していく必要があります。
- ・急峻な傾斜地では関係機関と連携して土砂災害に対する安全性を高める必要があります。
- ・奥池地区では、引き続き良好な住環境を保全し、住宅地の魅力を維持・継承していく必要があります。
- ・城山、会下山遺跡、高座の滝、奥池などの貴重な自然や歴史的資源については、自然環境の保全を前提としつつ、自然観察やレクリエーション、交流の場などとして、活用を図る必要があります。

(2) まちづくりの方針

1) 自然と調和した緑豊かな住環境の保全・形成

・北部地域を形成する六甲山系の自然を恒久的に保全するとともに、緑豊かな自然環境の中で育まれてきた住宅地の保全・形成を図ります。

2) 暮らしやすさを支える移動性と安全性の確保

・土砂災害などに対する安全対策を進めるとともに、日常的な移動や地域内外との交流・連携を図る上で重要な交通機能の確保に努めます。

3) 豊かな自然など地域資源を活かしたまちづくり

・豊かな自然など地域資源を活かし、地域内を快適に回遊できる環境づくりに努めます。

1) 自然と調和した緑豊かな住環境の保全・形成

①自然環境の保全と調和

- ・六甲山系の山々で構成される北部地域は、市街化調整区域に定められており、各種法令に基づく規制・誘導を適正に運用し、自然環境の保全を図ります。
- ・電柱や柵、擁壁などの工作物については、色彩やデザインに配慮するなど、関係機関と連携して良好な自然景観との調和を図ります。

●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】

土地利用_自然系

自然・都市環境_(1)自然環境の保全・形成

都市景観_(1)自然景観の保全・形成

②緑豊かな住宅地の保全・形成

- ・自然環境の中で育まれてきた奥池地区の住宅地は、「瀬戸内海国立公園」、「風致地区」、「地区計画」等を運用し、市民との協働により、緑豊かで成熟した住環境の保全・形成を図ります。

●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】

土地利用_自然系

都市景観_(1)自然景観の保全・形成

2) 暮らしやすさを支える移動性と安全性の確保

①地域内外の連携を促す交通機能の維持

- ・市街地地域や有馬方面と繋がる県道奥山精道線及び芦有ドライブウェイは、避難活動や物資輸送などの防災面でも重要な路線であるため、関係機関と連携して道路の適切な維持管理に努めます。
- ・高齢化の進展に伴い日常的な移動が不便になる人の増加が想定されるため、関係事業者と連携して公共交通の運行を維持し、移動利便性の確保に努めます。

●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】

交通・都市施設等_(1)公共交通の整備方針

交通・都市施設等_(3)道路の整備方針

都市防災_(2)防災活動路線の整備

②地域の防災性の向上

- ・土砂災害の防止を図るため、治山・砂防対策を講じるよう関係機関と協議して進めるとともに、対策事業などに伴う植生の復旧に際しては、水源涵養機能の維持とともに、自然景観や生態系に配慮した豊かな自然環境の保全にも努めます。
- ・地震や大雨などによる土砂災害や交通の寸断等に備え、迅速な情報伝達手段の確保や避難誘導體制の確立など、地域防災力の向上を図るとともに、防災活動拠点の機能の維持・充実や民間施設との協力体制の確立に努めます。
- ・森林火災を防止するため、入山者に対するマナー遵守の啓発に努めます。

●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】

都市防災_(1)防災系緑地の形成

都市防災_(3)防災活動拠点の機能向上

3) 豊かな自然など地域資源を活かしたまちづくり

①地域資源の保全・活用

- ・芦屋川上流や奥池周辺、会下山遺跡や高座の滝などでは、貴重な植生や歴史を活かした自然観察や環境学習、散策、交流などの場となる地域資源の保全・活用を図ります。
- ・東おたふく山やごろごろ岳などでは、ハイキング道における緊急通報プレート付道標の維持管理などの環境整備に努めます。

●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】

自然・都市環境_(1)自然環境の保全・形成

②自然に親しみ回遊できる環境づくり

- ・奥池や赤池緑地などの水辺に触れる環境を街路樹の緑でネットワークし，緑豊かな自然に親しみながら回遊できる環境づくりに努めます。

●関連する全体構想の【まちづくりの整備方針】

自然・都市環境_① 自然環境の保全・形成



図 北部地域のまちづくり方針図